

陳情2件を不採択

商工会に対する令和3年度補助金要望等について

趣旨

商工会は、小規模事業者の経営改善と地域商工業の振興発展を図るとともに、各種イベント・ボランティア活動等を実施することにより、地域社会全体の振興発展と活性化に積極的に取り組み、多様化する商工業者の相談、ニーズに対し、より高度で専門的な指導を行なっている。商工会がこのような事業を実施するにあたっては、財源基盤の強化が大きな課題であることから、商工会の運営等に対する令和3年度補助金の増額を求めするため陳情されたものです。

不採択理由

平成30年度から商工会イベント事業補助金を30万円増額している現状等を踏まえると、現状と同額の補助金額が妥当であると考えられるため。

特産品の販路開拓支援事業に関する令和2年度市町村補助金（補正予算）及び令和3年度補助金（当初）の要望について

趣旨

商工会は地域の特産品の販路開拓・拡大のために、新商品の開発やテスト販売、県内外での特産品の販路開拓支援のための物産イベント等を実施しているが、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域の事業者及び地域経済は大きな影響を受けている。この影響を克服し特産品の販売促進を図るためには、特産品の販路開拓支援事業をより一層進める必要があることから、補助金を要望するため陳情されたものです。

不採択理由

当該事業については、既に予算化され、今年度も継続して予算措置が行なわれている現状であるため、補助金要望については必要性を感じないと考えられるため。

賛成討論

特産品の販路開拓支援事業に関する補助金の要望に関する陳情について、果樹部会などではマンゴーをはじめパッションフルーツなどを生産し特産品として販売している。マンゴーなどの生産物は、ふるさと納税の返礼品としても取り扱われている状況であるが、特産品の販売については、天文館での販売を含め更に活発な活動を望むことから、販路開拓支援事業に関する補助金の増額については賛成である。

『住民と議会と語る会』は中止することになりました

大崎町議会では、大崎町議会基本条例に基づき、毎年『住民と議会と語る会』を開催しているところですが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症や、これからの季節はインフルエンザの流行も懸念されることから中止することになりましたのでお知らせいたします。

来年度の開催については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら検討いたしますので、町民の皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。